

動物実験等の実施状況
(平成30年度)

森林研究・整備機構 森林総合研究所

1. 動物実験等の実施件数等						実施件数合計 5件		
哺乳類			爬虫類			鳥類		
動物種	件数	飼養数	動物種	件数	飼養数	動物種	件数	飼養数
キタリス	1	3	－	0	0	－	0	0
フィンレイソンリス	1	1						
ニホンリス	1	5						
アカネズミ	1	50						
[イヌ]	1	[2]						
2. 動物実験の主な内容								
・リス類におけるタンニン含有餌の嗜好性								
・シロアリ探知犬のシロアリ嗅ぎ分けメカニズム解明								
・タンニン摂取がアカネズミの日内休眠に及ぼす影響の解明								

[]は、外部機関で飼養したものである。

動物実験等に関する自己点検及び評価報告書
(平成30年度)

森林研究・整備機構 森林総合研究所

I. 規程及び体制等の整備状況

1 機関内規程

- ☒ a 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
☐ b 改善すべき点がある。

①改善を要する点

②改善の方針、時期等

2 動物実験委員会

- ☒ a 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
☐ b 改善すべき点がある。

①改善を要する点

②改善の方針、時期等

3 動物実験の実施体制

- ☒ a 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
☐ b 改善すべき点がある。

①問題点

②改善の方針、時期等

4 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

- ☐ a 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
☐ b 改善すべき点がある。
☒ c 該当する動物実験は、行われていない。

①問題点

②改善の方針、時期等

5. 実験動物の飼養保管の体制

- ☒ a 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
☐ b 改善すべき点がある。

①問題点

②改善の方針、時期等

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

- ☒ a 基本指針に適合し、適正に機能している。
☐ b 改善すべき点がある。

①問題点

②改善の方針、時期等

2 動物実験の実施状況

- ☒ a 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
☐ b 改善すべき点がある。

①問題点

②改善の方針、時期等

3 安全管理を要する動物実験の実施状況

- ☐ a 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
☐ b 改善すべき点がある。
☒ c 該当する動物実験は、行われていない。

①問題点

②改善の方針、時期等

4 実験動物の飼養保管状況

- ☒ a 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
☐ b 改善すべき点がある。

①問題点

②改善の方針、時期等

5. 施設等の維持管理の状況

- ☒ a 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
☐ b 改善すべき点がある。

①問題点

②改善の方針、時期等

6. 教育訓練の実施状況

- ☒ a 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
☐ b 改善すべき点がある。

①問題点

②改善の方針、時期等

- ☐ c 当該年度には、教育訓練が必要な者はいなかったため、実施せず。

7. 自己点検・評価、情報公開

- ☒ a 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
☐ b 改善すべき点がある。

①問題点

②改善の方針、時期等